

情報科学のための確率・統計 漸近的なパラメータ推定【宿題】

1. 「二度あることは三度ある」確率を求めよ
未知の確率 p で生起する事象が、2回の観測で2回とも起こったとき、その事象が3回目の観測でまた起こる確率 (p の期待値)を求めよ

事象 A : 観測結果「2回の観測で2回とも生起」

完全系 B : 生起確率が p ($0 \leq p \leq 1$)

先験確率 : 一様分布を仮定

確率分布 : 二項分布

期待値 : $(k+1)/(n+2)$

【レポート解答の形式】

1_期待値= (数値を有効数字2桁で記述)